

# JACDS ダイレクトニュース

発行: 日本チェーンドラッグストア協会 広報担当

## 2020年4月ドラッグストア売上状況（対前年同月比）

経産省は5月29日、2020年4月分のドラッグストア商品別販売額速報を公表しました。

2020年4月のドラッグストア販売額は6162億円、前年同月比で見ると10.4%の増加となっています。新型コロナウイルスの影響はまだ続き、例年の前年同月比以上の伸びを示しています。ただ化粧品の落ち込みは依然として目立っている状況です。

商品別にみると、食品が同26.1%の増加、ヘルスケア用品（衛生用品）・介護・ベビーが同20.4%の増加、家庭用品・日用消耗品・ペット用品が同19.8%の増加、調剤医薬品が同11.0%の増加、その他が同8.5%の増加、トイレタリーが同4.9%の増加となっています。

一方、ビューティケア（化粧品・小物）が同▲15.9%の減少、健康食品が同▲4.3%の減少、OTC医薬品も3月に比べてやや改善しましたが、同▲0.9%の減少となっています。

### ■2020年1～4月 ドラッグストア商品別販売金額（対前年同月比 増減）

（単位：％）

	2020年	1月	2月	3月	4月
総売上	6.3	19.1	7.6	10.4	10.4
調剤医薬品	11	16.7	10.8	11	11
OTC医薬品	0.8	18.1	▲5.3	▲0.9	▲0.9
ヘルスケア用品（衛生用品）・介護・ベビー	21	46.9	15.1	20.4	20.4
健康食品	7.6	13.4	▲4.3	▲4.3	▲4.3
ビューティケア（化粧品・小物）	2	3	▲10.2	▲15.9	▲15.9
トイレタリー	4.3	14.7	3	4.9	4.9
家庭用品・日用消耗品・ペット用品	5.1	30.8	18.9	19.8	19.8
食品	7.8	17.9	18.2	26.1	26.1
その他	▲0.0	11	5.6	8.5	8.5

経済産業省 商業動態統計速報 2020年5月29日

注目は今年4月の調剤医薬品の伸び率です。今年4月は2年ごとに行われる調剤報酬改定月にあたり、薬価引下げを含めると全体ではマイナス改定が行われました（国費ベースで調剤0.16%増、薬価▲0.99%。差引き▲0.83の減少）。それにもかかわらず2桁台の伸びを示しているのは、ドラッグストアでの院外処方せん枚数がいかに大きく伸びているかを物語っているといえます。

（文責：横田）

日本チェーンドラッグストア協会 事務局

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-10 楓第2ビル4階  
TEL. 045-474-1311 FAX. 045-474-2569